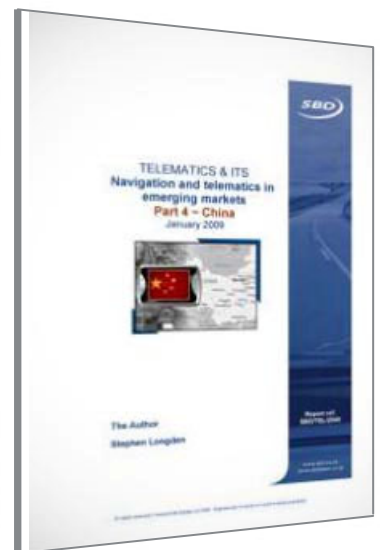
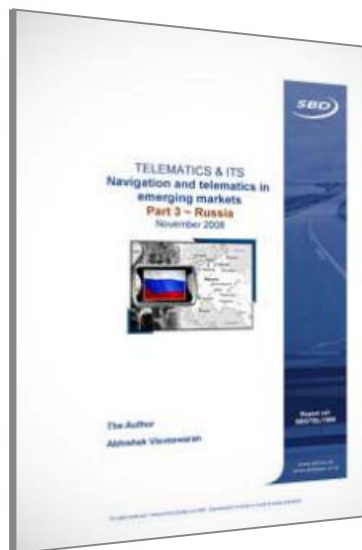
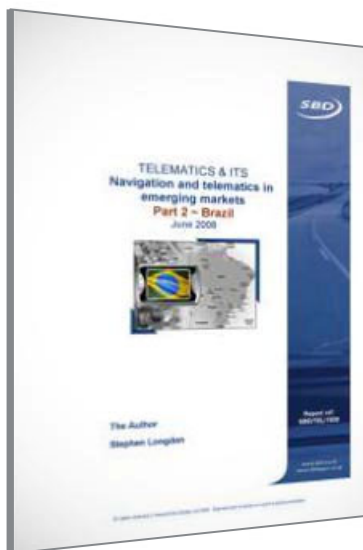
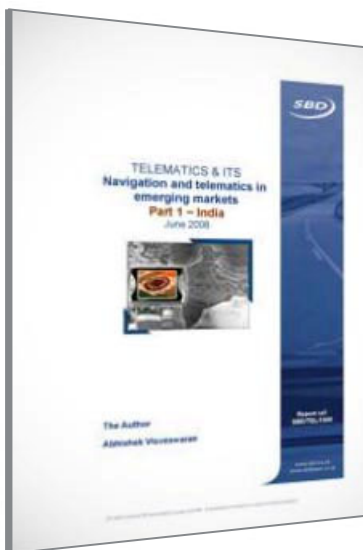




ブラジル、ロシア、インド、中国への市場拡大を検討中、または資産増強のため投資の機会をお探しのお客様のため、**SBDのBRICsマーケットリサーチ**が土台となりお客様を成功へと導きます。

詳細につきましては、e-mail: mkondo@sbdjapan.co.jp もしくは

お電話: 052 253 6203 までお問い合わせください。(担当: 近藤真子)



»» ...know what tomorrow brings

自動車市場は先進国で停滞期を迎えています。新興国の市場では急速に成長しています。これによりナビゲーションやテレマティクスにも注目が集まり、新興国での機会を最大限に活かそうと多くの企業が多数の商品発売やサービス開始を計画しています。

SBDのBRICs諸国に関するリサーチでは、新興市場でのナビゲーションとテレマティクスに関して、ビジネスの機会と市場の推進力となるものについて時宜を得た分析を行なっています。車両盗難、交通安全、交通渋滞などの深刻度は市場により異なりますが、「新興市場のテレマティクス」シリーズでSBDは、各国の重要な特徴や際立つ傾向に着目し、成功の鍵となる要素は何かを解明します。

ブラジル

2007年に車載ナビゲーション装置を禁止する法令が廃止され、ブラジルのナビゲーション市場の幕が開き、ポータブルナビおよび埋め込み型ナビの市場が急成長を始めています。車両盗難率が非常に高いことから車両追跡システムの大きな市場が生まれ、政府は2009年までに新車への車両追跡装置搭載を義務付ける計画を発表しました。

ロシア

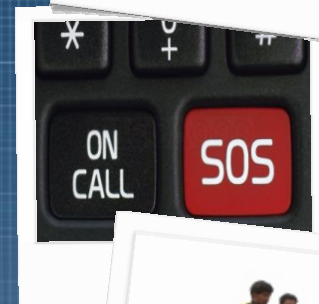
2007年1月GPS装置を禁止する法令が廃止され、ナビゲーション装置に対する関心が急激に高まっています。今や非常に活発な市場へと成長し、多くの企業が競争を繰り広げ消費者の選択肢も幅広くなっています。ロシアでは消費者のカーアクセサリに対する購買意欲は高く、自動車メーカー側はオプションナビゲーションシステム提供に関心を寄せるようになり、数社がすでに埋め込み型ナビ搭載を開始しています。大型輸入高級車の人気が高いため、数々のアフターマーケットシステムとともに盗難車両追跡(SVT)システムへの需要がすでに高まっています。ロシアでは、保険会社がSVTが搭載されていない盗難リスクの高い車両の保険加入を認めないため、自動車メーカーは独自のサービス導入に向け取り組んでおり、すでに数社が商品発売を発表しています。

インド

経済が成長し技術に詳しい顧客層が増えるに従い、インドのナビゲーション市場が発展しています。初のPNDが発売されGPS搭載の携帯電話の売れ行きも好調です。盗難車両追跡がテレマティクス市場につながっている他の国と異なり、インドでの市場拡大は保有車両管理の分野から始まっています。

中国

中国のOE埋め込み型ナビゲーション市場は、高級輸入車の域を超えて広がり中間層の車両にも及んでいます。PNDの売り上げは増加し続けていますが、携帯電話を使用ナビゲーションアプリケーション登場により、競争が激化しています。2009年には商業用OEテレマティクスサービスが数多く発売される予定です。鍵を握る新アプリケーションは交通情報ですが、サービス導入を成功させるにはデータのクオリティ、内容の幅、配信技術などを向上させる必要があります。



目次

パート1-インド	パート2-ブラジル	パート3-ロシア	パート4-中国
1. 要旨	1. 要旨	1. 要旨	1. 要旨
2. インド-多様性の中の統一性	2. ブラジルの基本情報	2. ロシアの基本情報	2. 中国の基本情報
2.1 はじめに	2.1 社会経済的背景	2.1 はじめに	2.1 社会経済的背景
2.2 社会経済的背景	2.1.1 経済成長	2.2 社会経済的背景	2.1.1 経済成長
2.3 道路インフラ	2.2 道路インフラ	2.2.1 経済成長	2.2 道路インフラ
2.4 自動車市場	2.3 自動車市場	2.3 道路インフラ	2.3 自動車市場
2.5 携帯電話市場	2.4 携帯電話市場	2.4 自動車市場	2.4 携帯電話市場
2.6 要点	2.5 要点	2.5 携帯電話市場	2.5 要点
3. 市場けん引要因と政府の取り組み	3. テレマティクスとナビゲーションのけん引要因	2.5.1 携帯電話ネットワークエリア	3. テレマティクスとナビゲーションの推進力
3.1 背景	3.1 車両犯罪	2.6 要点	3.1 車両犯罪
3.2 市場けん引要因	3.2 交通渋滞	3. テレマティクスとナビゲーションのけん引要因	3.2 交通渋滞
3.2.1 車両盗難	3.3 交通安全	3.1 はじめに	3.3 交通安全
3.2.2 交通事故	3.4 要点	3.2 車両盗難	3.4 政府の政策
3.2.3 交通渋滞	4. テレマティクスの導入	3.3 交通渋滞	3.5 要点
3.3 ITSにおける政府の役割	4.1 盗難車両追跡 (SVT)	3.4 交通安全	4. テレマティクスの導入
3.3.1 公的関係者	4.1.1 アフターマーケットSVT システム	3.5 保有車両管理	4.1 アフターマーケットサービス
3.3.2 政府の取り組み	4.1.2 政府によるSVTへの取り組み	3.6 要点	4.1.1 Shenzhen SEG
3.4 要点	4.1.3 SVT義務化への反応	4. テレマティクスの導入	4.2 OE サービス
4. ナビゲーションとテレマティクス市場	4.1.4 自動車メーカー	4.1 はじめに	4.2.1 テレマティクスサービスプロバイダー
4.1 はじめに	4.1.5 さらなるテレマティクスサービスのプラットフォーム	4.2 盗難車両追跡 (SVT)	4.2.2 自動車メーカー
4.2 ナビゲーション	4.2 車両自動識別	4.3 道路交通管理システム	4.3 テレマティクス市場動向
4.2.1 デジタルマップ	4.2.1 SINIAV	4.3.1 START 交通管制システム	4.4 要点
4.2.2 埋め込み型ナビ	4.3 道路通行料自動徴収システム	4.3.2 SIEMENS 交通管制システム	5. ナビゲーション市場
4.2.3 ポータブルナビ (PND)	4.4 SIMBA	4.3.3 最近の開発状況	5.1 OE 埋め込み型
4.2.4 携帯電話ナビ	4.5 要点	4.4 交通情報システム	5.2 ポータブルナビ (PND)
4.2.5 位置情報サービス (LBS)	5. ナビゲーション市場	4.4.1 政府の取り決め	5.3 スマートフォンナビ
4.3 テレマティクス	5.1 法規制	4.5 OEテレマティクスサービス	5.4 デジタルマップデータベース
4.3.1 交通情報	5.2 自動車メーカーのソリューション	4.6 保有車両管理	5.4.1 AutoNavi
4.3.2 保有車両管理と車両追跡	5.2.1 埋め込み型	4.5 要点	5.4.2 Careland
4.3.3 乗用車向けテレマティクスサービス	5.2.2 ポータブル	5. ナビゲーション市場	5.4.3 NavInfo
4.4 要点	5.3 ポータブルナビ (PND)	5.1 はじめに	5.4.4 Ritu Changdi
	5.4 携帯電話ナビ	5.2 デジタルマップ	5.5 交通情報
	5.5 デジタルマップデータベース	5.3 ポータブルナビ (PND)	5.5.1 交通情報の収集
	5.6 交通情報	5.4 携帯電話ナビ	5.5.2 交通情報の配信
	5.7 要点	5.5 自動車メーカーのソリューション	5.6 要点
		5.6 要点	

SBDの取り組み

SBDは、戦略的分析と生データを包括的に組み合わせ、お客様にご提供致します。当社の理念は専門知識を通じてお客様のビジネスの成長をお手伝いすることです。当社の目的は以下の通りです。

- お客様が開発すべき技術は何かを再確認していただくことによりビジネスの成長をサポートします
- お客様が計画と実施にかかる時間を短縮させることによりコスト削減をサポートします

...本書の著者について



スティーブン・ロングデン - テレマティクス及びITSスペシャリスト

ウェストミンスター大学において交通計画・管理研究科の修士課程を修了後、『The Intelligent Highway』誌の編集者を務める。様々なITSアプリケーションに関する調査を行っており、特に中国のような新興市場や、eCallといった新しい取り組みを専門とする。



アビシェック・ビスベスワラン

- テレマティクス&ITS テクニカルアナリスト

インドのアンナー大学自動車工学部を卒業後、英国ブラッドフォード大学において自動車技術・管理工学の修士号を取得。V2V通信、先進運転者支援システム(ADAS) およびデジタルメディア・トレンドのエキスパートである。

英文レポート

- マルチユーザー (PDFと製本版) - ¥215,000 (税抜き本体価格)
- シングルユーザー (PDF) - ¥165,000 (税抜き本体価格)

- ブラジル(SBD/TEL/1920)
- インド(SBD/TEL/1900)
- ロシア (SBD/TEL/1950)
- 中国 (SBD/TEL/2040)

BRICsシリーズ・4 レポートセット価格

(インド1900, ブラジル1920, ロシア1950, と中国 2040) →10%割引

英文レポート

- マルチユーザー (PDFと製本版) - ¥774,000 (税抜き本体価格)
- シングルユーザー (PDF) - ¥594,000 (税抜き本体価格)

関連レポート

SBDでは、中国のITSとテレマティクスに関する重要な問題の詳細について焦点を当てたレポートを6冊セットでご用意した購読サービスをご提供しております。中国の新興市場と技術の進展に関し全ての最新情報をご入手いただけます。

これらのレポートでは以下の疑問にお答えします

- OEMが計画しているサービスは何か?
- テレマティクスの市場けん引要因は何か?
- 中国の交通情報放送基準は?
- 交通情報の主なサプライヤーは誰か?
- OEナビゲーションの市場動向は?
- PNDとスマートフォンナビの市場動向は?

詳細は下記まで

お気軽にお問い合わせください。

mkondo@sbdjapan.co.jp

「新興市場におけるテレマティクス」に関するお問い合わせは、下記にて承っております。

ご要望に応じ日本語訳ご用意も可能です。お問い合わせ下さい。

Fax: 052 253 6204

Email: mkondo@sbdjapan.co.jp

Tel: 052 253 6203

(担当: 近藤 真子)